

お母さんの手のぬくもり

鳥取県 鳥取市立青谷小学校 四年

房安 ふさやす

紬希 つむぎ

お母さんと二人で殿ダムに取材に行った。

すごく大きなダムだ。

ダムの地下に向かう階段を下りようとする、

とても急だった。

なんと四十五度もけいしやがあるそう。

見えない底にすいこまれそうで、

足がすくんだ。

「こわいよ。」

すぐに手をつないでくれたお母さん。

お母さんの手は細くてやわらかくて、

心にまで伝わるような温かさがあつた。

地下はとても冷たかったのに、

お母さんの手をつないだからなのか、

わたしの体はとても温かく感じた。

長い階段を下りると、

思わず笑顔が出た。

お母さんがそばにいてくれて、

とても心強かったよ。